

平成 29 年度 学校経営方針

〈長崎県教育方針〉

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和の取れた人間の育成をめざす。学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を認識し、互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る。とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

1 校訓

誠実・明朗・自律

2 本校の教育方針

長崎県教育方針に基づき、普通教育並びに専門教育を施し、我が国及び郷土の発展に寄与し、生涯を通じて学び、国際社会に貢献できる調和のとれた人間の育成を図る。

- (1) 地域に信頼され、期待に応えうる特色ある学校づくりに努める。
- (2) 総合学科の特性を活かし、生徒一人ひとりに応じた進路実現を図る。
- (3) 命の尊さや個人の尊厳への意識を高め、公共の精神を醸成する。
- (4) 帰属意識を高め、自尊感情を育む教育活動を推進する。

3 本年度の努力目標

- (1) 人間関係力の育成
端正な頭髪・服装を心がけ、自ら進んで挨拶する生徒を育てる。
- (2) 学力の向上と進路目標の達成
目的意識を持って、自ら意欲的に学習する生徒を育てる。
- (3) 部活動と生徒会活動の活性化
諸活動に積極的に参加し、克己と協調の精神を備えた生徒を育てる。
- (4) 心の教育の推進
「農業と環境」並びに「社会福祉基礎」の必修修および環境美化やボランティア活動をとおして、命を大切にし命に思いやりを持つ生徒を育てる。
- (5) 家庭や地域との連携
家庭や地域との連携を積極的に行い、学校活性化を図る。

4 キャッチフレーズ

『頑張る君を応援する高校』